

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年12月23日

計画の名称	ストック効果を高めるアクセス道路の整備による活力ある地域の形成												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	北広島市												
計画の目標	<p>北広島市東部地区において、市の都市公園である、きたひろしま総合運動公園（北海道ボールパークFビレッジに名称変更予定）にて、民間による新球場建設が進められており、予想される来場者の増加に向け、JR北海道では北広島駅のホーム拡大やバリアフリー化が進められ、さらに新球場と近接した、令和9年完成予定の新駅建設が計画されている。</p> <p>相乗効果創出や促進などの効果の最大化に向け、北広島市が主体となり、自動車経路の充実化や歩行者動線の確保などのインフラ整備を行い、移動の効率化や安全安心な歩行空間の形成による来訪者の増加を目指し、民間施設を活用した成長基盤の強化を図る。</p> <p>新球場開業、北広島駅の機能強化及び新駅開業とインフラ機能の供用時期を連携させ、市内や管内における民間投資・需要を喚起し、活力ある地域を形成する。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	7,107	A	7,107	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値	最終目標値 (R6末)
1	<p>新駅・現駅へのアクセスに伴う走行環境改善度の向上</p> <p>新駅・現駅の交通へのアクセス改善に資する事業の実施により必要な走行環境が改善された道路の対策率を算出する。</p> <p>走行環境改善度 = 走行環境が改善された道路延長(km) / 走行環境改善が必要な道路延長(km)</p>	0%	%	35%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	北海道	北広島市	直接	北広島市	市町村道	新設	ボールパーク1号緑道	歩行者道整備 L=0.31km	北広島市						810	-	
	A01-002	道路	北海道	北広島市	直接	北広島市	市町村道	改築	共栄南1号線	道路改築 L=0.59km	北広島市						217	-	
	A01-003	道路	北海道	北広島市	直接	北広島市	市町村道	新設	西裏線(新設)	バイパス整備 L=1.7km	北広島市						6,080	-	
												小計					7,107		
												合計						7,107	